

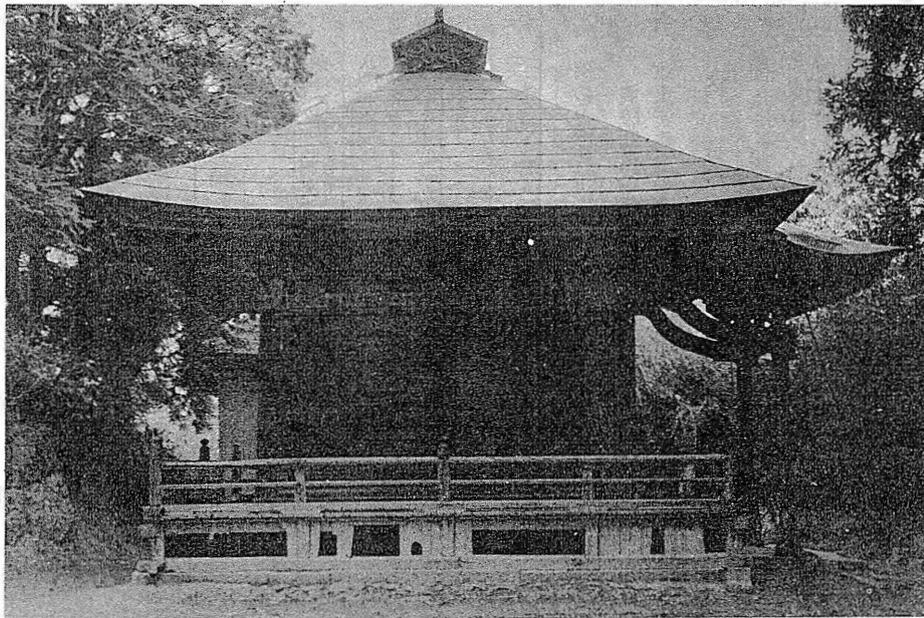
村のようす

(53年4月1日現在)

世帯数 1,473戸(+2)  
 人口 7,288人(-52)  
 男 3,601人(-24)  
 女 3,687人(-28)

# 広報 たまかわ

編集・発行  
 福島県石川郡  
 玉川村役場企画課  
 印刷所  
 須賀川市加治町8-6  
 (有) 円谷印刷



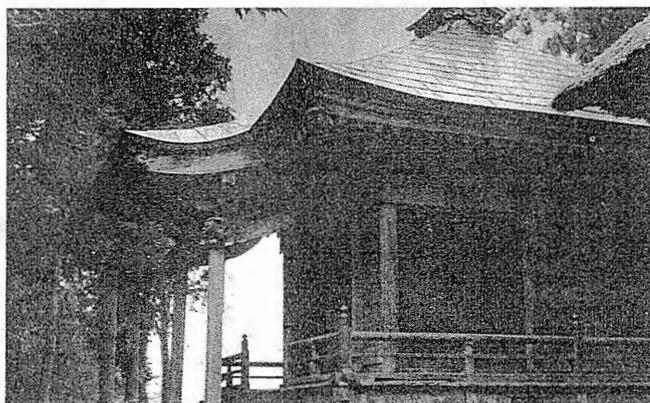
## 宥音聖人堂

ゆうおんしょうにんどう

(聖人様)

大字 山小屋の場

まとは



明治三年に廃寺となった山小屋の「長谷山長寿院」は、永禄年間(一五五八年〜一五七〇年)の建立といわれ廃寺までは庶民の信仰を集め栄えた寺であった。開山和尚は宥音と称した名僧で年老いてからの開山であった。

宥音聖人は天正五年(一五七七)八月十日に寺の西方の山頂に自から穴塚を堀り、食糧として干柿一連を持って中に入り一日一個づつを食して、無火災、安産を祈願して、鐘をならし読経を続けること、実に百日に及び、満願に達して成仏をとげたという。

地元の人々は、この場所を聖人塚と称し、のちに信者の浄財をもって此処に一字の堂を建立して、これを宥音聖人堂と名付けたと伝えられている。

山小屋の聖人様は安産の守護神として現在も、近郷、近在から多くの信者が参拝に訪れ大いに賑わいをみせている。

▲ 宥音聖人堂(山小屋聖人様)

昭和五十三年第一回定例会において議決された主な内容を、お知らせいたします。

◎玉川村敬老年金支給条例の一部改正について

玉川村敬老年金は、九月十五日現在で八十歳以上の者で、本村に引続き一年以上居住する者に対し

て、年金額五千元を支給しておりましたが、これが引上げによって、年額七千円支給することに改めるもの。

◎玉川村母子健康センター設置条例の一部改正について

母子健康センターの助産事業の分娩取扱料等が、五十三年四月一日から次の様に改正されました。

項目	件数又は日数	金額	備考
分娩取扱料	一件	二〇、〇〇〇円	
入所料	一日	一、四一〇円	村外者は附加入所料として一日八〇〇円加算
食費	一日	八〇〇円	
新生児介補料	一日	二〇〇円	
新生児管理料	一日	八九〇円	
保育器使用料	一日	三〇〇円	

◎玉川村保健婦補助員設置条例の一部改正について

保健婦補助員に支給する一人当りの報酬年額一万二千元のものを、一万五千元に改めるもの。

例の一部改正について

消防団員の報酬額を次のとおり改正するものとする。

区分	報酬額
団 長	一三〇、〇〇〇円
副 団 長	八四、〇〇〇円
部 長	六五、〇〇〇円
分 団 長	五六、〇〇〇円
副 分 団 長	三〇、〇〇〇円
班 長	一七、五〇〇円
団 員	九、二〇〇円

◎特別職の職員で非常勤のもの、一部改正について次のとおり改め報酬及び費用弁償に関する条例のるもの。

区 分	報酬の額
農 業 委 員 会	会 長 年 額 130,000円
	会 長 代 理 年 額 125,000円
	委 員 年 額 120,000円
教 育 委 員 会	委 員 長 年 額 103,000円
	委 員 年 額 93,000円
監 査 委 員	学 経 年 額 103,000円
	議 員 年 額 93,000円
固定資産評価審査委員会委員	日 額 2,500円
選 挙 管 理 委 員 会	委 員 長 年 額 38,000円
	委 員 年 額 33,000円
選 挙 管 理 者	日 額 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律による額
開 票 管 理 者	日 額 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律による額
投、開票及び選挙立会人	日 額 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律による額
社 会 教 育 委 員	日 額 2,500円
公 民 館 運 営 審 議 会 委 員	日 額 2,500円
体 育 指 導 委 員	年 額 12,000円
国 保 運 営 協 議 会 委 員	日 額 2,500円
公 害 対 策 審 議 会 委 員	日 額 2,500円
振 興 計 画 審 議 会 委 員	日 額 2,500円
部 落 区 長	年 額 均等割80,000円 戸数割 700円
文 化 財 保 護 審 議 会 委 員	年 額 7,000円
就 業 改 善 セ ン タ ー 運 営 審 議 会 委 員	日 額 2,500円

# 国民年金



保険料が四月から  
引上げられました

国民年金の保険料が、今年の四月分から、一カ月につき(二千七百三十円)に改められました。国民年金は、給付費用の三分の一を国庫が負担しながら、老齢年金を初め各種年金額を、物価の上

昇に比べて目減りしないように、毎年引上げてきました。去年も、物価スライドによって給付費を九・四割引上げましたので、このふえた給付費に引当てるため、今年の四月から保険料も改めたわけです。

なお、附加保険料分、月四百円については、従前どおりです。



4月分 保険料が4月から引上げられました

# 服装も新たに 消防団春季検閲



▲ 通 常 点 検

恒例の消防団春季検閲が四月三十日泉中学校々庭で行なわれました。

検閲は国旗掲揚、殉職消防団員に対する黙祷をささげたあと、通常点検、分列行進、機械点検を行いました。

今年から全団員に、ネクタイ、革の半長靴を給付したこともあって、服装が統一されたため、通常点検はもろろんのこと、特に分列行進は堂々たるもので、検閲官より賞讃にあたいするものであると講評があった。

またこの席上の方々に、消防長官賞状、防火優良家庭、退職幹部、一般協力者に対し表彰状、感謝状が贈られました。

○消防庁長官賞状（伝達）  
昭和五十年年度退団者

- 元団長 佐久間倉太（岩法寺）
- 元副団長 溝井清二（四辻）
- 元分団長 岡部英栄（竜崎）
- 真野目照雄（南須釜）
- 関根 正（北須釜）
- 矢部茂政（吉）
- 石森栄吉（山小屋）
- 塩田好一（四辻）
- 元副分団長石森貞三（岩法寺）
- 大越吉男（南須釜）
- 元班長 鈴木忠雄（竜崎）
- 草野吉文（北須釜）
- 塩沢忠一（"）
- 元団員 国井正孝（南須釜）
- 関根正夫（北須釜）
- 草野継男（"）
- 矢吹捨治（"）
- 昭和五十一年度退団者
- 元分団長 真弓昭平（蒜生）
- 佐久間勝（岩法寺）

### ○感謝状

退職庶務部長

- 塩沢直一（南須釜）
- 草野昭夫（北須釜）
- 森 和元（吉）
- 石森定吉（山小屋）
- 塩田徳康（四辻）
- 小林良行（竜崎）
- 小貫正弘（南須釜）
- 大和田勝利（吉）
- 元班長 小貫正弘（南須釜）
- 〇表彰状（防火優良家庭）
- 川 辺 石川金六 須藤良男
- 蒜 生 曲山邦夫
- 小 高 本田吉之助 首藤キタノ
- 中 小針甲子男 高林邦夫
- 竜 崎 小林隆次
- 岩法寺 佐久間勇
- 南須釜 真野目喜正 円谷義雄
- 北須釜 榊枝安孝 水沢俊造
- 吉 鈴木 尚
- 山小屋 石森藤重
- 四辻 塩田徳康

（南須釜） 大野金次郎  
退職分団長

- （川 辺） 熊田義明
- （蒜 生） 曲山邦夫
- （小 高） 岩谷利秋
- （中 ） 高林邦夫
- （竜 崎） 三吉勝喜
- （岩法寺） 佐久間勇
- （南須釜） 円谷忠重
- （北須釜） 塩沢政吉
- （吉 ） 有賀秀夫
- （山小屋） 石森 勇
- （四辻） 須田幸平
- 一般協力者
- 吉 有賀 勝
- （吉分団にサイレン寄贈）
- 南須釜 円谷房夫
- （ホース用枕木寄贈）
- 蒜 生 佐久間製作所
- （消防協力）
- 北須釜 関根義美
- 野口治男
- 草野央司
- 榊枝利夫
- （防火水そう用地貸与）
- 岩法寺 佐久間熊吉
- （機械置場敷地協力）
- 森 清重
- （施設建設資金寄附）

### 岩法寺分団に

### 積載車を配置

村では、消防機動力強化のため、小型動力ポンプ、積載車を発注しましたところ、四月二十一日納車になり、さっそく岩法寺分団に配備されました。



今後の非常時の活躍が期待されます。

岩法寺分団に配置された積載車

### 文化のふるさとづくりに指定される

昭和五十三年度より三ヶ年において、玉川村文化のふるさとづくり事業（民族芸能部門）が県より指定されました。

内容は民俗芸能を通じて地域の人々にうるおいを与え、情操豊かな村づくりに資するとともに、住民の連帯感を深める。とくに失われつつある、先人の残した尊い文化遺産を保存及び維持伝承しながら、民族芸能の復活保存を図り、調和のとれた明るい村に発展させるために、この事業を行ないます。皆様のご協力を、お願い致します。

## 昭和53年度妊産婦及び乳幼児保健事業計画表

### 妊産婦健康診断日程表

月	日	内 容	地区別
5	2	妊婦検診並母親学級	西部
	16	妊婦検診並母親学級	東部
6	6	妊婦検診並母親学級	西部
	20	妊婦検診並母親学級	東部
7	11	妊婦検診並母親学級	西部
	18	妊婦検診並母親学級	東部
8	1	妊婦検診並母親学級	西部
	15	妊婦検診並母親学級	東部
9	5	妊婦検診並母親学級	西部
	19	妊婦検診並母親学級	東部
10	4	妊婦検診並母親学級	西部
	17	妊婦検診並母親学級	東部
11	7	妊婦検診並母親学級	西部
	21	妊婦検診並母親学級	東部
12	5	妊婦検診並母親学級	西部
	20	妊婦検診並母親学級	東部
1	5	妊婦検診並母親学級	西部
	16	妊婦検診並母親学級	東部
2	6	妊婦検診並母親学級	西部
	20	妊婦検診並母親学級	東部
3	6	妊婦検診並母親学級	西部
	20	妊婦検診並母親学級	東部

#### マイクロバス運行行程表

**西部地区**

岩法寺 大竹商店前 1:00  
 竜崎 仁井田商店前 1:10  
 竜崎 公民館前 1:13  
 中小山田商店前 1:18  
 川辺カトヤ商店前 1:25  
 蒜生バス停留所前 1:30

**東部地区**

四辻分校下 1:00  
 狸穴 石井商店前 1:15  
 北ノ宿 十字路 1:20  
 奥平ナカヤ商店前 1:25  
 北須釜明神前 1:30  
 吉バス停留所 1:35

1時間 午後1時～2時まで  
 2場所 母子健康センター  
 3医師 公立岩瀬病院より  
 4持参品 母子健康手帳と印鑑  
 5診察料 無 料  
 但し内容によっては個人負担になる場合もあります。

妊婦検診日は  
 (毎月第1火曜日、第3火曜日)  
 7月4日(都合により第2火曜日)  
 10月3日(都合により4日に変更)



▲ 妊産婦検診のようす

昭和五十三年度  
妊産婦・乳幼児  
健康診断のお知らせ

本年度の妊産婦及び乳幼児の健康診断を次のように計画したので、  
 該当者は受診されますようお願い致します。  
 尚、当日次の行程にて村のマイクロバスを運行致しますので最寄  
 りの場所にて御利用下さい。

### 乳幼児健康診断日程表

月	日	内 容	マイクロバス運行行程表
5	25	乳幼児健康診断	四辻分校下 12:30
6	22	乳幼児健康診断	狸穴 石井商店前 12:40
7	27	乳幼児健康診断	北ノ宿 十字路 12:45
8	24	乳幼児健康診断	奥平 仲屋商店前 12:50
9	28	乳幼児健康診断	北須釜 明神前 12:55
9	28	乳幼児健康診断	吉バス停留所前 1:00
10	26	乳幼児健康診断	岩法寺 大竹商店前 1:15
11	22	乳幼児健康診断	竜崎 仁井田商店前 1:20
12	28	乳幼児健康診断	竜崎 公民館前 1:22
1	25	乳幼児健康診断	中小山田商店前 1:25
2	22	乳幼児健康診断	川辺カトヤ商店前 1:30
3	22	乳幼児健康診断	蒜生バス停留所前 1:35

1時間 午後1時～2時まで  
 2場所 母子健康センター  
 3持参品 母子健康手帳  
 4対象児 生後3ヶ月・6ヶ月・9ヶ月  
 12ヶ月の乳幼児

乳幼児検診日は(毎月第4木曜日)  
 脱臼検査については、毎月第2水曜日  
 午後1時～2時まで石川保健所



### 衛生指導員に

## 委嘱状交付

最近住民の日常生活に極めて深い関係にある、環境衛生事業のなかで、特に廃棄物処理等については住民の理解と協力により、遂次向上して参りましたが、更らに、きれいで、住みよい、環境づくりのため、危険物収集場所等の指導監視をしていただくため、昭和五十三年四月に村長より次の方々を衛生指導員として委嘱状が交付されました。

#### 南須釜

深谷房美、小林幸義、佐藤庄平、仁井田正好、小林正与、仁井田武嘉、小林金一

#### 北須釜

瀬谷次朗、瀬谷輝次、塩沢義房、小原良友、小原栄作、相楽義二

#### 川辺

塩沢正弘、飯島武重、吉村康徳、円谷直成、小山田金徳、円谷貴栄、増子傑、石井貞二、国井長吉

#### 蒜生

真弓吉末、真弓永作、渡辺利司、曲山 丘

#### 小高

国井重信、車田陽一、関根貞夫、矢吹重治、須藤宮子、溝井健児、溝井郁夫、溝井 栄

#### 中

小針 武、湯沢金市、小針武夫、小林武男、小針 薫、小針信一、吉田宇一、小針哲夫

#### 岩法寺

須釜保明、本橋栄一、大竹寿雄、須釜寿男、村越正憲、小松寅吉、吉田良知、石森末吉、佐久間豊吉

#### 竜崎

小林秋男、鈴木弘次、上野清一

みなさんのご協力をお願いいたします。

#### 吉

境田考意、須釜英雄、森 忠竟、関根市六

#### 山小屋

松山徳一、石森辰己

#### 山新田

真野目裕雄、真野目政義

#### 四辻

塩田好一、関根正一

### 「一口医学」

## 急性胃炎は

### まず絶食

胃の粘膜が急性に赤くなったりただれた状態が急性胃炎で、食べすぎ、飲みすぎ、不衛生な食品を

食べたなど、食生活の不摂生によるものが最も多く、また最近はいんかぜの原因のウイルスや、薬の乱用からおこることも少なくありません。

症状ではつきりしているのは、腹痛と吐きけで、熱は出て大したことはなく、三十八度以上になることはほとんどありません。

急性胃炎の治療には、原則として薬は使いません。まず絶食すること。そして吐きけがおさまったら、水を少し飲んでみて、それがおさまるようになったら、スープ重湯などの流動食、それから軽食固形食と徐々に移行していくことです。

症状がなくなっても一週間ぐらいいは食事療法を続けてください。

症状は似ていても、ときに胃カイヨウや胆石症が隠れていることもありまますから、素人判断は危険です。

### 「国保の健康だより」 福島テレビ で放映



県内の市町村と県国保連合会で、国民健康保険制度の理解をより深めるため、毎週金曜日の午前六時五十分から五十分間と、午前十一時四十分からの五分間の二回、福島テレビから「国保の健康だより」を放映しています。

番組では、家庭生活における身近な保健や、衛生をテーマとして放映いたしますのでぜひご覧ください。

## 近世版 点と線

③

### 境界争いさまざま

岩谷浩光誌

この訴状に対して南北再須釜村から左の様な文書が提出された。

恐れ乍ら書付を以て願ひ上げ奉り候

一、松平越中守領分奥州石川郡南須釜村北須釜村両村庄屋組頭百姓代(村三役)申上げ候

寅十二月(昨年十二月)小孫四郎様御代官所(瑞代官所)同国同郡山小屋村庄屋組頭百姓代之者強勢ニ畑荒らし立木伐り倒されの出入(争い)などと相違之儀(事実と相違すること)申し立て私共両村之人数百拾七人相手取り出訴仕り菅沼下野守様御初判(最初の裁判)にて来る二月十三日御評定所へ罷り出すべき旨三御奉行所様御連印之御裏御判頂戴私共方へ相付候然る処百拾七之内ニハ極老(高令者)並びに類病人(煩らい病人の誤字か)多く其の上名主これなき者(名前だけで本人がいな)もこれ有り候

乍ら願ひ上げ奉り候は両村にて私共都合(合計)拾六人罷り出で候て御吟味引き請け御請け答え申しあげたく存じ奉り候何とぞ御慈悲を以て私共拾六人惣代ニ相詰め御吟味請け奉る様に仰せつけ下しおかれ候ハバ有難き仕合せニ存じ奉り候 以上  
宝曆九年卯正月  
松平越中守領分  
奥州石川郡南須釜村  
庄屋 音右衛門  
外組頭 二人  
百姓代 五人  
同国同郡北須釜村  
庄屋 角右衛門  
外組頭 二人  
百姓代 四人

※文中には拾六人とあるも、右記の通り拾五人にして一人不足となる。

御奉行所様

(次号につづく)



# 健康優良児の表彰式

昭和五十二年年度の健康優良児の表彰式が四月二十八日午前十時から就業改善センターで行われました。対象者は昭和五十一年四月一日より五十二年三月三十一日まで生まれた者で、一四三名中三十名が表彰されました。

## 昭和五十二年健康優良児表彰者名

乳幼児名	生年月日	父の名	母の名	続柄	住所
鈴木吉美	51.4.4	吉博	ケサ子	長男	中
鈴木由美子	51.4.5	由正	春子	長女	川辺
佐藤治江	51.5.4	重行	ヨシ子	長女	竜崎
関根浩司	51.5.5	秀勝	友子	長男	小高
関戸達也	51.6.6	勝利	美江子	二男	南須釜
須釜光利	51.6.6	半治	松子	三男	吉
佐藤光一	51.6.6	重光	セイ子	長男	竜崎
添田俊雄	51.6.6	亀明	文子	長男	中
近内喜浩	51.7.7	清一	あきよ	二男	南須釜
小林ゆかり	51.7.7	留七	恵子	二女	竜崎
曲山博貴	51.7.7	弘伸	チカ子	長男	竜崎
車田沙織	51.8.4	清利	洋子	長女	小高
小針英実	51.8.8	政秋	伸子	二男	川辺
須藤絵美	51.8.8	保一	久美子	長女	川辺
大木政明	51.8.8	政信	ミツ子	長男	南須釜
西牧志乃布	51.9.9	正己	しげ子	長女	藤生
佐藤広美	51.9.9	太久	悦子	長男	中
大越真由美	51.9.9	幸久	富士江	長女	南須釜
溝井章	51.10.10	啓一	ヨシエ	長男	小高
野口貴美子	51.10.10	庄嗣	アキ子	二女	北須釜
鈴木孝美	51.10.10	孝一	ハツ子	長男	中
佐藤真由美	51.11.11	勝一	多代子	二女	川辺
矢吹恵	51.12.12	孝正	幸子	長男	小高
関根孝幸	51.12.12	和雄	いせ子	長男	竜崎
上野竜弥	51.12.12	幸一	ヨシエ	長男	竜崎
小林友和	51.12.12	泰治	久美子	長男	川辺
熊田恭和	52.1.1	久美子	サタ子	長男	中
小針和之	52.2.2	正一郎	喜子	長男	中
古寺雅洋	52.3.3	敬作	照子	二男	竜崎
岡部敬	52.3.3	敬作	照子	二男	竜崎



晴れの表彰式

## 須釜クラブ

### 連続優勝

玉川村野球協会は、今年度十三チームの登録があり、四月十九日に野球審判技術講習会を実施し、四月二十三日、須釜小、中根精工両グラウンドにおいて、第二回協会長杯大会が開催され、十一チームが参加しました。成績は次のとおりです。

- 一回戦
  - 青葉クラブ 2-2 中根精工
  - ナチス 3-1 ビッグイリーグ
- (抽選勝)
  - 東京精工 5-4 奥野電気
  - 二回戦
    - ファイターズ 3-2 青葉クラブ
    - 泉郷クラブ 3-3 ナチス
  - (抽選勝)
    - 東京精工 12-0 大寺クラブ
    - 須釜クラブ 11-0 ドリンカーズ

準決勝

泉郷クラブ 9-0 ファイターズ  
須釜クラブ 10-3 東京精工  
三位戦  
東京精工 10-5 ファイターズ  
決勝  
須釜クラブ 2-0 泉郷クラブ

## 福島県先天性代謝異常検査事業について

### 一、目的

フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常は、放置すると精神薄弱などの症状を来たすので、新生児について血液によるスクリーニング検査を行い、異常を早期に発見することにより、後の治療とあいまって障害の発現を防止することを目的とする。

### 二、実施主体

事業の実施主体は、福島県

### 三、検査対象者

1 検査対象者は、新生児(母親の希望によつて)で生後五日から七日までの間に行う。  
2 採血の部位は、かかとから行う。

3 検査に要する費用、県が負担する。ただし採血料、郵送料については個人負担

くわしいことは、住民課へお尋ね下さい。



## 五月公民館関係行事

- 10日 市町村担当者会議(県庁)
- 10日 若人の翼締切
- 11日 高令者学級合同開講式
- 午前10時就改センター
- 12日 村体育館開放日
- 19日 村体育館開放日
- 20日 社教定例研修
- 26日 体育館開放日
- 27日~28日 青年リーダー研修
- 下旬 文化のふるさと推進会議
- 下旬 婦人学級打合せ
- 31日 月末統計

## おめでた

(三月分の出生届書から)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	矢部美佳	一郎
中	小林裕也	真作
竜 崎	小林裕也	真作
南 須釜	熊谷幸恵	保勝
北 須釜	小針由美子	敬人
南 須釜	草野幸子	勝男
南 須釜	小林裕子	忠好

## おくやみ

(三月分の死亡届書から)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
川 辺	須藤永作	73	保政
南 須釜	草野エイ	73	栄吉
北 須釜	石井貞吉	81	梅吉